

【福島発】AIZUGATA×Graphicsに受け継がれる地方芸術のスピリッツ

80年前に途絶えてしまった染型紙文化を現代に蘇らせるユニフォーム屋の挑戦

株式会社ユニフォームネットが発信する喜多方の染型紙「会津型」を使用した商品化プロジェクト「AIZUGATA×Graphics(会津型グラフィックス)」。福島県喜多方市長 遠藤忠一氏に、これまでの活動報告と第2弾となる「ジャガードネクタイ」のクラウドファンディング開始のご報告をしました。



左から、喜多方市長 遠藤忠一氏、株式会社ユニフォームネット 代表取締役社長 荒川広志、ハネクトーン早川株式会社 早川智久氏

株式会社ユニフォームネットが発信する「AIZUGATA×Graphics(会津型グラフィックス)」は、江戸時代から昭和初期に栄えた福島県会津地方喜多方市に眠る染型紙「会津型」を現代風デザインにアレンジして商品化するプロジェクトです。

8月6日、会津型発祥の地である福島県喜多方市の遠藤忠一市長を(株)ユニフォームネット東京本社にお招きし、これまでの活動報告と共に、民間企業による地域が保有する伝統文化の活用についてお話致しました。

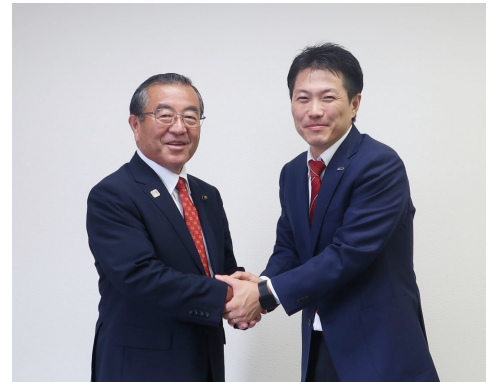
• 芸術の町・喜多方市のDNAとよみがえる会津型

福島県喜多方市長 遠藤忠一氏のコメント

「喜多方市というと、ラーメンや酒造、最近では桜などが有名ですが、実は昔から芸術の町として栄えていました。大正7年には地方芸術の普及のため、財力のある地元の庄屋や造り酒屋といった商人、町衆たちが『喜多方美術倶楽部』を立ち上げ、芸術家を喜多方市に呼び、画会や展覧会を開いていたのです。その活動は民間で美術館の建設を目指すほどのもので、会津型もそのような風土の中で東北の服飾文化として育まれてきました。残念ながら会津型は昭和に入り海外からの染色技術の流入によって絶滅してしまいましたが、喜多方市に受け継がれる芸術性のDNAがユニフォームネットさんの目に留まり、このような広がりを見せていることに感謝しております。正直、会津型を保有する喜多方市の人々ですら、これらを今の時代にどのように光り輝かせればいいのか、活用の仕方に悩んでいます。ユニフォーム業界という今までに関わったことのない分野との接触により、新しい視点が開かれ、会津型がグレードアップしていくことを嬉しく思います」



「一年前に遠藤市長から頂いた名刺に描かれていた美しい紋様に出会ったことで、福島県出身の私も知らなかった興味深い会津型のストーリーにのめり込み、AIZUGATA×Graphicsというブランドを立ち上げました。途絶えてしまった文化だからこそ、現代の技術をもって変化をつけ、今の時代に受け入れられやすいものとして発信していければと思います。また、37,000点という膨大な数の会津型がデジタルデータとして市に保存され、それを自由に使えるという環境は戦前から芸術文化が根付いていた喜多方市ならではの事です。会津型をきっかけに喜多方市がクリエイターの集まる町として活性化する事を目指し、私たちの専門分野であるユニフォームの知識とアイデアを総動員させ盛り上げていければと思います」



(左)遠藤忠一市長 (右)ユニフォームネット 荒川広志

【会津型についてはこちら】

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000015.000023648.html>

2019年1月に発表した「グラフィックエプロン」を皮切りに、現在「第2弾 ジャガードネクタイ」「第3弾 産学連携Tシャツデザインコンペ」が進行しています。



喜多方市では37,000点の会津型紙を保存している

● 「AIZUGATA×Graphics 第2弾 ジャガードネクタイ」 クラウドファンディングスタート！



品番 TIE-001-01
col. オレンジレッド



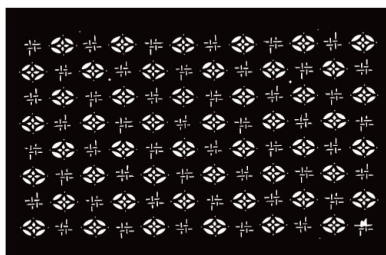
品番 TIE-001-02
col. トラディショナル
ブルー



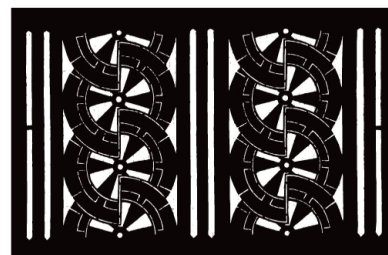
品番 TIE-002-01
col. ロイヤルブルー



品番 TIE-002-02
col. シルバーグリーン



「会津型」07984 中形 地紋割付 七宝と井桁緋



「会津型」08127 中形 中形地紋 御所車

老舗ネクタイメーカーのハネクトーン早川株式会社とコラボレーションした国内縫製による100%シルクの製品で、一味違ったネクタイをお探しの方、ストーリー性のあるこだわりの品をプレゼントしたい方にも最適です。詳細はプロジェクトページをご覧ください。

プロジェクトページ

[Ready for] <https://readyfor.jp/projects/aizugata002>

実施日：2019年8月6日～9月27日

目標金額：300,000円

リターン品：

- ①[早割25%OFF] 会津型紋柄ネクタイ 2柄2色 4種類
6,000円コース
- ②会津型紋柄ネクタイ 2柄2色 4種類 8,000円コース
- ③特割 選べる会津型紋柄ネクタイ[2本セット]
30セット限定 定価16,000円→10,000円
- ④クラファン限定 ネクタイ柄プリントTシャツ
[S・M・L] 3,000円



ストーリー性あるネクタイはプレゼントにも最適です



左から、株式会社ユニフォームネット代表取締役社長 荒川広志、福島県喜多方市市長 遠藤忠一氏、書家 根本みき、ハネクトーン早川株式会社 早川智久氏

(左)株式会社ユニフォームネット

代表取締役社長 荒川広志

AIZUGATA×Graphics第1弾グラフィックエプロン

(中央左)福島県喜多方市長 遠藤忠一氏

(右)ハネクトーン早川株式会社

代表取締役社長 早川智久氏

AIZUGATA×Graphics第2弾ジャガードネクタイ

(中央右)書家 根本みき氏

遠藤市長へ福島県出身の書家、根本みき氏による「温故創新」の書の贈呈が行われました。「温故創新」とは"故きを温ねて新しきを創る"という意味で、AIZUGATA×Graphicsのキャッチコピーになっています。

【株式会社ユニフォームネット会社概要】

株式会社ユニフォームネット

～UNIFORM SOLUTION COMPANY～

1975年2月に福島県郡山市で創業。業務用ユニフォームの企画・販売を通じて「企業の課題」を解決することを目指している。営業拠点は東京のほか、北関東・福島地区に10拠点を置く。

本社：東京都千代田区鍛冶町2丁目4番地5号 オオタニビル4階

代表取締役社長：荒川広志

資本金：99,500,000円

HP：<http://www.uniform-net.jp/>

【喜多方市の染型紙「会津型」保管・管理先】

喜多方の染型紙(福島県指定重要民俗文化財「会津の染型紙と関連資料」)

喜多方市役所 教育部(教育委員会)文化課 文化振興班

〒966-8601 福島県喜多方市字御清水東7244番地2

TEL:0241-24-5323 FAX:0241-25-7075

<https://www.city.kitakata.fukushima.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

メディア掲載・取材などに関するお問い合わせ先は以下までお願い致します。

株式会社ユニフォームネット

企画部広報課 tel.03-5207-3193

株式会社ユニフォームネットのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/23648